

教科名	国語	科目名	国語表現	単位数	1 単位
学年	第 4 学年		男子 6 名 女子 3 名	計 9 名	
教科担任氏名	堀内 佳幾		使用教科書	東京書籍 国語表現	
科目の目標	・自分の考えや意見を正しく伝えるための表現方法を身につける。 ・将来のために様々な情報を知り、取捨選択する能力を身につける。				

評価の観点	趣 旨	配 分
関心・意欲・態度	・種々の情報や意見に対し関心を持ち、表現する態度を持っている。	20%
思考・判断	・多彩な情報等を取捨選択して、判断できる。また、自ら考える姿勢を持つ。	30%
技能・表現	・自らの思いや考えを他に対し、正しく伝えることができる。（読む、話す、書く）	20%
知識・理解	・総合的な判断、理解する能力を持ち、将来に向けた知識として定着できる。	30%

月	時間数	学 習 内 容	関・意・態	思・判	技・表	知・理	評価方法
4	2	(1)「表現」すること ・様々な表現の例 ・新聞記事を読む	○	○	○	○	作文
5	5	(2)「情報」を集める ・情報の整理 ・自分の意見を持つ ・意見を表現する（文）	○	○	○	○	作文
6	4	(3)「説明」する ・自分の愛読書をさがす ・愛読書を紹介する（発表）	○	○	○	○	口頭発表
7	3	(4) 古典の表現に学ぶ ・文語と口語の違いを確認する	○	○	○	○	発表 作文
8	2	・日本語の特徴について考える	○	○	○	○	観察
9	4	(5) 新聞記事を読む ・様々な新聞記事の表現を読み、意見を知る。	○	○	○	○	作文
10	4						
11	3						

1 2	3	・ディベート					ディベート
1	1	(6) 自分の考えを表現する ・高校を卒業するにあたって			○		作文